

市民ネットワークは小沢みか・森山かおるで構成された会派です



小沢みか

いちほら市民ネットワーク 市議会レポート



森山かおる

〒290-0073 市原市国分寺台中央 7-1-5 C1 発行責任者 小沢みか
☎: 0436-21-1907 Fax: 0436-21-9073

NO. 116 2019年11月

千葉に上陸／台風 15 号

停電! エアコン・冷蔵庫が使えない。
情報が入らない! 市から買った防災ラジオにも情報はほとんどなかった!

災害ごみ 倒木はどこに運べば? 福増
クリーンセンターは大混雑! どうやって
運ぶ?

屋根のブルーシート 作業が追いつ
かず! お年寄りや屋根に上がれない。

カーポートの屋根 隣の家の車のフロ
ントガラスを割っちゃった! どうしよう...



市原で竜巻発生／台風 19 号

台風 15 号から復興途中の市原市を襲う。
永吉・下野地区で**突風・竜巻発生**90棟に甚大な被害。

台風の被害にあわれた皆さまに
心からお見舞い申し上げます。

自然災害が激甚化しています。千葉県でも想定を超える風・豪雨・竜巻に見舞われた秋でした。台風15号の経験を活かし次の台風では、市民は各自しっかり備えを行い避難もしました。しかし、今度は長期間の豪雨・堤防決壊等が東日本を襲いました。

災害はいつでも想定外の規模、場所で発生します。さらに怖いのは前触れなしの巨大地震です。被害を最小限に食い止めるため自助・共助・公助の役割を何度でも確認しながら、まちづくり、情報発信、助け合いの仕組みを、繰り返し家族、地域で話し合って備えましょう。

今、市原では、庁舎強靱化対策として旧市役所も性急に建て替えようとしています。次世代につけを残さないために優先順位はなんなのか、市民を交えた本気の議論こそが待ったなしです。



永吉交差点、重機が入って被災地を整備。住民も頑張っています。

備えよう!



- ・ 懐中電灯・ラジオ
- ・ 3日分の食料と水
- ・ 車のガソリンを満タンに
- ・ カセットガスボンベ
- ・ 携帯用充電器
- ・ ブルーシート

* 行政に対する皆さんの声を是非お寄せください

15号! (9/9上陸)
千葉県で猛烈な風。停電・断水・倒木・家屋損傷!

19号! (10/13上陸)
豪雨で堤防決壊。関東・甲信越・東北は茫然!

関連記事
2面に続く



9月議会 代表質問



ブログで
活動を報告

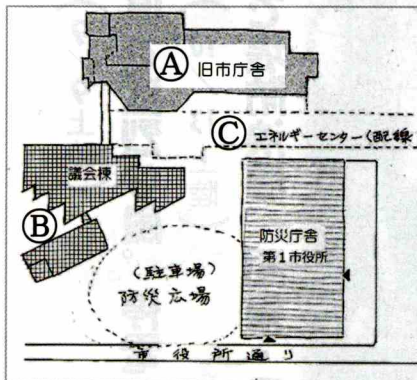
森山かある

老朽化した公共施設の建て替え・統合が進められ、市原歴史博物館(16億円)、給食センター(51億円)、チバニアン保存施設(額は未定)、八幡駅西口の施設統合(額は未定)など、これから建設ラッシュに入ります。そのうえ更に旧庁舎を建て替えることになれば、地域の公共施設の強化は、一体いつになるのでしょうか。

旧庁舎建て替え、時期尚早

■減築改修の費用が倍増！

2年前から旧庁舎の建替えの検討を進めてきましたが、今年6月ようやく明らかになったコストでは、2年前に比べて減築改修費(10階→5階)が2倍に膨れ上がりました。「これでは全棟建替えありきだ。コストがかからない減築改修案も提案すべき」という意見は、反映されることもないまま進められています。



現在の市役所は新庁舎に6割の職員が移り、10階建ての旧庁舎は5階から下のみ使用、そこに残り4割の職員が働いています。

市が示したコスト案の比較

	2017年	2019年
1 旧庁舎を減築(A) (10階→5階) B Cは大規模改修	53億円	103億円
2 旧庁舎(A)だけを建て替え B Cは大規模改修	66億円	79億円
3 全部建て替え A B C (Bは老朽化対策のみの案もあり)	89億円	84億円

① 旧市役所庁舎 ② 議会棟 ③ エネルギーセンター・配線

■総合計画、財源確保もない！

市は2年前、財政状況が厳しいため、10年程度は着手できる見通しが無いと言っていたのに、今は来年度には着手すると言っています。

老朽化や耐震不足を理由としています。計画的

な維持補修に努めてこなかったツケが回ってきただけとしか言いようがありません。

建替え計画は市の総合計画にもなく、財源確保の見通しも立っていません。

◆まずは地域の公共施設の整備が優先！

台風15号では市内10支所のうち7支所の窓口業務が停止しました。「急ぎの方は残る3支所か本庁へお越しください」と言われても、停電で信号機も機能せず、倒木で道路も不通！避難所も停電し暑さましのげませんでした。

今年度末までに4案から1案に絞るとのことですが、市民にとっては地域の公共施設の強化を優先すべきです。



台風襲来！ その時我が家は…

誰もが「まさか！」と思った台風15号の被害。これほど大規模で長期化した停電は想定外でした。

私の自宅も3日間停電し、障害ゆえに体温調整がうまくできない息子のため、メントール入りのボディシートで体を拭き、冷凍庫に入れてあった保冷材で冷やしながら過ごしました。

もっと深刻なのは、人口呼吸器や痰の吸引など電力を必要とする医療的ケア児者です。長期の停電は生命に直結する問題です。都内の事業者から予備バッテリーを運んでもらい、通所施設や知人宅に充電を頼むなど、電源確保に苦慮したという話も聞きました。

また市の防災無線も機能なくなり、情報周知の課題も浮かび上がっています。今後起こり得る大地震に備えて、自助・共助・公助の役割分担を明確にし、それぞれの力を高めなければいけないと痛感しました。



ブログで
活動を報告



9月議会 個別質問

小沢みか



議会のタブレット導入 ドタバタ劇

■被災直後に議会が約1000万円要求？

タブレット導入は、ペーパーレス化や議会活動の活性化などを目的に、議会内で2ヶ月前から検討してきました。

紙代の削減、出先で素早く資料を検索できるという利点はありますが、複数の資料を同時に見比べることが難しくなり、パソコンに不慣れな議員にはかえって負担が増えそうです。

導入に約1100万円。その後の維持費で年700万円。ペーパーレス化の効果は、わずか約200万円。

私は「引き続き慎重に検討するべき」と主張しましたが、議員間討議もなく、多数決であっさり来年度からの導入が決まりました。台風15号で大わらわの9月18日の事です。



前代未聞！

2018年度決算は審議省略に…

市原市議会は、台風15号による被害で職員が対応に追われていることを理由に、9月末に予定されていた2018年度の決算審査をほとんど省略することを、自ら決定しました。

確かに、この時期に審議するのは無理だったと思います。しかし、実は決算は12月議会までに結論を出せば良いので、被害状況を見極めたうえで、10・11月に延期することは十分可能なのです。

もちろん秋の予定は大幅に狂うでしょう。しかし、議員の使命は議会で審議すること。それに勝る重要な予定などないはずです。

私は、会派代表者会議や決算委員会で「なぜ延期ではなく省略なのか」と異を唱えましたが、釈明が全くないまま、多数決(26対5)で省略する事が決まってしまうしました。

決算は、来年度予算を編成するための重要なプロセスです。それを簡単に放棄することなどあってはならないし、災害に見舞われた今のタイミングだからこそ、議会で検証できることもあったはずです。

とんでもない前例が作られてしまったことが残念でなりません。

■朝令暮改の決定に唖然！

ところがその2週間後、また会派代表者が集められ、議長から「やはり導入は、再来年度に見送りたい」との提案。これもあっさり決まってしまうました。

最初に私たちが主張したとおりになったものの、釈然としません。「一事不再議」(一度議決が行われた案件は同一会期中に再び審議できない)という会議の大原則に反しているからです。

被災して困っている市民や不眠不休で対応に追われる職員をよそに、議会ではこんなドタバタ劇が起きていました。



■住民票等の自動交付機が廃止…なぜ？



市民カードさえあれば、休日や時間外でも住民票や印鑑登録証明書が手に入る便利な自動交付機。それら全てを今年度末で廃止するという議案に反対しました。

市はマイナンバーカードによるコンビニ交付を2018年2月に開始しましたが、昨年度実績でコンビニ交付は自動交付機の10分の1しか普及していません。市は、廃止によ

ってコンビニ交付を普及させたいとのことですが、実は先に廃止した他の自治体でもほとんど進んでいません。

コンビニ交付がもっと普及するまで廃止を見送るなど、なぜもっと市民の立場に立った慎重な判断をしなかったのか？ 私たちは時期尚早と反対しましたが、賛成側の主張が全くないまま、26対5で可決されました。

さおりのひとこと

いちほら市民ネットワーク代表 守田さおり

私、守田さおりは市民ネットの代表に就任しました。微力ですが無力ではないと信じて、全力でがんばりますのでよろしくお願い申し上げます。

私は今、多方面にわたり、活動をしています。フリーライター、英会話講師、そして最近では新たに福祉の活動にも挑戦しています。その一つが「自立援助ホーム」での仕事です。そこには、さまざまな事情で親と一緒に暮らすことの出来ない16歳から20歳までの子ども達が暮らしています。彼らと一緒に過ごしていると、時々、はっとするような話を聞くことがあります。

先日、一人の男の子が、「怖い夢を見た」と私に話をしてくれました。それは、「児童養護施設に戻る夢」だったとのこと。彼にとって「怖い夢」が、虐待をする親と一緒に暮らしていた自宅ではなく、「安心・安全」な場所として、彼を保護したはずの場所だったとは思ってもい

ませんでした。想像を絶するような体験をしてきた少年が暮らしているこの場所が、彼にとって安心、安全で、幸せなものになるように祈りつつ、寄り添っていきたいと思います。



シリーズ38
ひとこまともこ

激甚災害の時代



◆いちほら市民ネットワークの活動は…

- ネットの議員は市民目線で、きっぱり大胆に発言できます。
- 議員報酬の多くを市民ネットの活動費に。
- 市民参加の政治をつくります。

市原の教育を考える会

市原でも家庭や社会の事情で十分な学習機会が得られない子ども達がい



ます。不登校やいじめの問題、社会人になるための基礎学力の向上、日本語を母語としない子どもたちへの日本語指導など、実態を知り教育と児童福祉のあり方を市民目線で学ぶ会を始めています。お気軽にご参加ください。(日程は市民ネットHPで随時お知らせします) 守田

市民ネットのお知らせ

市民ネット事務所で開催
連絡先 0436-21-1907

- 暮らしなんでも相談
毎月 第4月曜日 10:00~16:30
- 相続手続き・相続税申告・遺言信託・後見についての相談
毎月第3金曜日 15:00~16:30
税理士法人が対応いたします。
初回 30分のみ無料で相談(要予約)
- ★レアメタルのリサイクル回収拠点
使用していないパソコン・プリンター・携帯電話などをリサイクル会社(有)トレス環境システムが回収に。IT 機器内の情報はきちんと処理いたします。
- おしゃべり介護喫茶
毎月第4金曜日 13:30 オープン
店主 喜多庸子さん(介護歴20年)
予定 11/22 12/20 1/24
- アートギャラリー
あなたの作品を展示しませんか。
会場の使用料は無料です。作品展・サークルの発表会などにご利用ください。
・期間は1か月 ・月曜~金曜(土・日・祝日休館) ・観覧時間 10:00~16:30
*委託販売できます。

◇市民ネットワークの会員

になりませんか。

年4回の通信をお送りいたします。

年会費 2000円

会費振り込み先 いちほら市民ネットワーク

郵便振込口座 00130-3-575259

ゆうちょ銀行 店番058 普 2941343